

〔記入例〕

様式第9号(第32条関係)

1	〇〇年〇〇月〇〇日						
	久米島町消防本部消防長 様						
	住 所 〇〇町字〇〇番地						
	職 業 自営業 (電話番号 000-000)						
氏 名 〇〇〇〇							
不 動 産 り 災 申 告 書							
2	り災物件と申告者との関係			り災物件の所在地			
	所有者・管理者・占有者			久米島町字〇〇番地			
3	建築・購入・〇年〇月			建築又は購入金額			
	推定・記録・記憶			推定・記録・記憶			
	〇年〇月			坪当たりの金額円	総	金額	
				〇〇万円		〇〇〇万円	
4	取 得 後 の 経 過						
	修繕・改築	年 月	修繕・改築した箇所	修繕・改築に要した金額			
				(円)			
	増築	年 月	増築の概要	増築面積	増築に要した金額		
			m ²	(円)			
5	り 災 前 の 建 築 物 詳 細						
	建物用途	屋 根	外 壁	階 数	延 面 積	居 住 者 内 訳	
	住宅	鉄筋コン クリート	鉄筋コン クリート	1 階	120m ²	世 帯 数	人 数
						1世帯	4人
6	建 物 以 外 の り 災 状 況						
	り 災 物 件 名	り 災 の 別	数量又は面積	経 過 年 数	時 価 に よ る 損 害 見 積 額		
	台所の壁	焼 消・他	15m ²	15年	250万円		
	電化製品	焼 消・他	冷蔵庫、レンジ	10年	20万円		
7	火 災 保 険 の 契 約						
	契 約 会 社 名	契 約 年 月 日		保 険 金 額			
	〇〇火災補償	〇年〇月〇日		2,000万円			

【記 載 要 領】

(1の欄について)

申告者の住所、氏名、電話番号を入力ください。(押印は不要)

(2の欄について)

り災物件と関係者との関係欄は、あてはまるものを○で囲んでください。

(3の欄について)

各欄の記入にあたって、それが推定によるものか、記憶に基づくものなのか、あるいは帳簿や契約書などの記録によって明らかなものであるか、いずれかによってあてはまるものを○で囲んでください、総金額とは、り災した建物の総計金額のことです。

(4の欄について)

建物を取得してからり災するまでの間に、修繕又は改築した箇所を具体的に書いてください。

(5の欄について)

建物用途の欄は、住宅、店舗、倉庫、物置、作業場又は工場のように使用されている用途を記入してください。坪を平方メートルであらわす場合は3.3倍してください。

(6の欄について)

- 1 り災物件の欄は、塀の類、庭木の類、看板など、り災したものを記入してください。
- 2 り災別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。なお、焼、消、他の意味は次のとおり です。
 - (1) 焼・・・燃えたもの、熱で侵されたもの
 - (2) 消・・・消火するために壊れたもの、汚れたものなど
 - (3) 他・・・煙で汚れたもの、運び出すとき落として壊れたもの、避難するとき壊れたものなど

備 考

- (1) この申告書は、り災した日から起算して4日以内に提出してください。
- (2) この調査書は、建物1棟について1枚を使用してください。